

千葉大学医学部附属病院小児科を受診された 患者の皆様、ご家族の皆様へ

2026年4月14日

小児科

小児科では、1型糖尿病の管理に関する研究を行っており、以下に示す方の診療情報等を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

2023年4月1日以降に、千葉大学医学部附属病院小児科で、Minimed780GのAHCL機能を使用して管理されていた方

1. 研究課題名

「小児における Advanced Hybrid Closed Loop (AHCL) の最適な設定に関する研究」

2. 研究期間

2026年承認日～2029年3月31日

この研究は、千葉大学医学部附属病院 観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

ミニメド 780G のインスリンポンプに実装されている、スマートガード機能によって、タイムリーに個人に最適なインスリン量を調節することができるようになり、治療者は目標血糖、残存インスリン時間、糖質インスリン比のみ設定することで、自動的に食事の際のボラス投与以外のインスリンの調整が自動化されました。本研究では、糖尿病の危険な合併症である低血糖を抑制しつつ、より良い血糖管理を目指せるように最適な設定を探るための基礎的データを収集します。

本研究は、千葉大学医学部附属病院で SAP (sensor augmented pump) 療法中の方のポンプ設定、血糖変動の指標について統計学的に解析・検討を行うにあたり、2023年4月1日から2026年4月9日までの診療情報を収集します。氏名等の個人を識別できる情報を削除し、研究用番号に置き換えた情報を千葉大学医学部附属病院小児科で解析を行います。氏名等と研究 ID との対応表は外部には提供されません。

4. 研究に用いる情報の種類

診療録およびSAPの解析結果に記載されている身長、体重、年齢、HbA1c値、目標血糖、残存インスリン時間、糖質インスリン比、インスリン投与量、Time In Range、センサグルコース値の推移など

5. 研究機関名及び本学の研究責任者名

研究機関：千葉大学医学部附属病院

研究責任者：小児科 助教 今田寛

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、千葉大学医学部附属病院小児科において厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 研究に関する相談窓口について

研究に情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口

〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院（病院長：大鳥 精司）

小児科 助教 今田 寛

043(222)7171 内線 5364（小児病態学医局）